

2014年10月1日

各位

会社名 八千代工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 笹本 裕詞
(J A S D A Q ・ コード 7 2 9 8)
お問い合わせ先 総務部長 水谷 泰之
電話 04-2955-1211

土田 和歌子選手と雇用契約を締結

八千代工業株式会社（以下、ヤチヨ）は、2014年10月1日、車いすアスリートの土田 和歌子選手と、パラリンピックで金メダルを獲得できる車いすレーサーの進化を目指し、雇用契約を締結いたしました。

ヤチヨは、障がい者スポーツの発展と当社内におけるカーボン技術の構築を目指して、「1秒でも速く」、「風をきって走る喜び」を多くの競技者の方々と共有したいという理念のもと、ホンダR&D太陽株式会社と株式会社本田技術研究所の協力により、ものづくりの会社ならではの高い技術力を駆使した、高品質でより進化したカーボンレーサーの共同研究および製造、販売に取り組んでいます。

■土田 和歌子選手のコメント

「このたび、八千代工業株式会社の所属選手として、2016年リオデジャネイロパラリンピックでの金メダル獲得を目指すこととなり、大変嬉しく光栄に思っております。私の競技を“極める”という思いとヤチヨの車いすレーサーづくりにかける思いが一致し、契約合意に至りました。選手という立場からヤチヨの車いすレーサーの進化に寄与しながら、自身の技術向上についても取り組んでまいります。

ヤチヨDNAの一つに“一度立てた目標は何としてでも達成する粘り強さ”があります。私も新たな挑戦へ向けて粘り強く頑張りたいと思います。引き続き応援のほどよろしく願いいたします」

■八千代工業 社長 笹本 裕詞のコメント

「このたび、土田和歌子選手をヤチヨに迎えることができ大変うれしく思います。土田選手はパラリンピックをはじめ、さまざまな国際大会に出場する世界トップクラスの選手です。世界で活躍する土田選手の声を取り入れ、世界の頂点を“極める”車いすレーサーをつくってまいります。どうぞ応援をよろしく願いいたします」

■土田 和歌子選手のプロフィール

1974年10月15日 東京都生まれ

高校2年生の時に、友人とドライブ中、交通事故に遭い車いす生活となる。

1998年長野冬季パラリンピックでは、アイススレッジスピードレースに出場し、1000m、1500mで金メダル、100m、500mで銀メダルを獲得。

1999年からは陸上競技に転向、2004年アテネ夏季パラリンピックでは5000mで金メダル、マラソンで銀メダルを獲得し、日本人史上初の夏・冬パラリンピック金メダリストとなった。2012年ロンドンパラリンピックでは日本選手団の主将を務め、5000m、マラソンに出場。2013年10月には12年ぶりに自身の持つ公認世界記録（1時間38分32秒）を更新（1時間38分07秒）した。

現在は海外メジャーマラソンレースを中心に活動し 2016年リオデジャネイロパラリンピック、マラソン種目で悲願の金メダル獲得を目指す。

【主な戦績】

2000年	シドニーオリンピックの公開競技として行われた車いす 800m レースに日本人選手として初出場し、銀メダルを獲得 シドニーパラリンピックの車いすマラソン 銅メダル ホノルルマラソン車いすの部で日本人初優勝
2001年	大分国際車いすマラソンのフルマラソンで1時間38分32秒の世界最高記録を樹立
2004年	アテネパラリンピック 5000m で金メダル、フルマラソンでは銀メダルを獲得
2007～2011年	ボストンマラソン車いすの部 5連覇
2008～2014年	東京マラソン車いすの部 7連覇
2010年	ベルリンマラソン 優勝 ロンドンマラソン 優勝
2011年	ソウル国際車いすマラソン 優勝 IPC世界選手権 優勝 世界陸上テグ（韓国）大会 800m エキシビジョンレース 銀メダル
2012年	ロンドンパラリンピック マラソン女子 5位入賞
2013年	大分国際車いすマラソンのフルマラソンで1時間38分07秒の世界最高記録を樹立し、自身の持つ公認世界記録を更新



土田 和歌子選手